

日中国交正常化45周年

"明珠之音"迎春新年晚会

《プログラム》

昂
 鴻雁
 荒城の月
 草原情歌
 十五夜の月
 ラ・クンパルシータ
 アメイジング・グレイス
 トゥーランドット～誰も寝てはならぬ
 他

金 小 玲

(アコーディオン、鋸琴、ソプラノ)

包 金 鐘

(テノール)

【ゲスト】

【ゲスト】



林 純晶(ソプラノ)



馮 雯(ソプラノ)



D.クリスティアン(ピアノ)



吉田 りえ(箏)



超 唯一(二胡)

2017. 1. 22 (日)

6:00開場
6:30開演

みんなの森 ぎふメディアコスモス

〒500-8076 岐阜市司町40-5 ☎ 058-265-4101

入場料: 2500円(全席自由)

■問合せ: 090-5459-2368(金 小玲) 090-4257-1278(包 金鐘)
mail: mingzhu3338@gmail.com

主 催: 金鐘アンサンブル

共 催: 星友会(岐阜市日中文化交流協会)

後 援: 岐阜市/岐阜市教育委員会/中華人民共和国駐名古屋総領事館/岐阜市国際交流協会/岐阜県華人倶楽部
(株)大地エージェンシー/岐阜県日本中国友好協会/名古屋国際芸術高等学院/茉莉花藝術団



金鐘アンサンブル

金 小玲(キンショウレイ) ————— アコーディオン、鋸琴、ソプラノ



上海生まれの香港人。来日 20 年余り。3 歳よりピアノ、8 歳からアコーディオンを音楽家の両親からならう。17歳の時、中国解放軍「文芸兵」(中国解放軍歌舞団)の第 1 期生として選抜され、アコーディオン演奏家として、またソプラノとしても活躍。上海平和飯店オールドジャズバンドにピアニストとして 5 年間所属。80 年代日中初めて共同開催の「カシオ音楽祭」にてグランプリ受賞。オリジナル作品「春風」は広東省中国音楽祭で金賞受賞。東京国際アコーディオンコンクール受賞。愛知万博出演。2014 年より愛知学院大学ゲスト講師に招かれ、中国音楽及び鋸琴の真髄を若者達への伝授に励む。2015年中国 CCTV の人気番組「出彩中国人」に出演。2015年第27回愛知サマーセミナーにて鋸琴(ミュージックソー)講師として招聘される。現在は、香港傑芸星輝文化芸術団音楽監督を務める。2016年11月にワールドミセスチャイナコンテスト銀賞・最佳才芸賞受賞。金鐘アンサンブルメンバー。

包 金鐘(ボウジンゾン) ————— テノール



「天空のテノール」と呼ばれ、聞く人を魅了する圧倒的な声量と美しい歌声。中国、内モンゴル自治区通遼市出身。内モンゴル芸術学院声楽科卒業。2001年来日。愛知県立芸術大学音楽研究科修士課程声楽専攻科修了。数々の国際音楽コンクールで上位入賞。世界的に著名な指導者たちからも、その才能を高く評価され、将来を嘱望されている逸材。モンゴル民謡、オペラのアリア、イタリア民謡、日本歌曲などをこなし、この間、国内外で約1500回ステージを踏む。親しみやすい人柄で、日本でも多くのファンを持つ。素晴らしい草笛奏者でもある。来年度は、東海地区や全国でのコンサートツアーが予定され、CDのメジャーデビューを目指している。金鐘アンサンブルメンバー。

馮 雯(ヒョウブン) ————— ソプラノ



中国上海市生まれ。12歳頃声楽を学び始め、上海市市東中学合唱団、上海市大学生芸術団、上海青年宮合唱団に在籍。1985年～1987年、上海市青年芸術節歌謡賞、上海市ギター弾き語りコンテスト準優勝、上海市流行歌曲大賞など入賞。1985年華東政法大学卒業。1992年11月法律を学びに来日。大学在学中にスカウトされ、1994年クルーズで歌い始め、卒業後、クルーズと名古屋を中心に歌手として活動。様々なジャンルの歌を試み始め、自作曲を手がけ、ライブなどでのソロコンサートも好評を博した。2006年1月～2012年3月、中国に戻り、伯母さん介護のため休業。2014年6月、第19回あじさいチャリティーコンサートにより舞台復帰。以来、香港での音楽宣教、教会、ライブハウス、福祉施設、地元の集まり、老人会などで、人々に福音を伝え、心に慰めと癒しを与えるため、賛美歌を中心に歌っている。金鐘アンサンブルメンバー。

林 純晶(リンブンショウ) ————— ソプラノ



1990年ハルピン師範大学音楽学科を卒業。1992年4月来日。1997年信州大学音楽学科修士課程修了。在学中長野市土の会出演。卒業後、名古屋二期会に選抜され、第30期研究生として、オペラを猛勉強。同時に、三重県を中心に歌手として活動。名古屋在住。金鐘アンサンブルメンバー。

アガピエ D.クリスティアン ————— ピアノ



2004年ジョージ・ユネスク芸術大学(ルーマニア)ピアノ学科を首席で卒業。2006年同大学大学院修士課程終了。幼少の頃からピアノを始め、若くして数々のコンクールに入賞。18歳の頃よりイタリア・ヴェニスにて世界的に有名な『カフェ・フローリアン』の専属オーケストラメンバーとし活躍。豪華客船のクルージングツアーや、ヨーロッパ各地のオペラハウス等での演奏を多数行い、いずれも高い評価を受ける。2005年来日し、リゾートホテルなどでのコンサートを名古屋を拠点に全国展開。近年では、楽曲の提供、作曲、編曲も手がけるほか、国内外を股にかけ飛躍的に活動中。

《Guest》

吉田 りえ ————— 箏

三歳より、箏を生田流大師範である浅井大美子に師事。ブルガリア公演、ロサンゼルス・リトルウキョウ百年記念祭、外務省認定事業に本・カンボジア芸術文化祭など、数多くの海外公演を行っている。日本では、ソロ活動の他、様々なミュージックジャンルとのセッションに取り組み、ポップユニット「妖怪遊戯」、クラシカル・クロスオーバーユニット「クオーレ」のメンバーとしても活動している。社会貢献活動にも積極的に取り組んでおり、社会福祉施設や介護施設等の音楽ボランティア活動や東日本大震災・熊本地震等復興支援活動、カンボジア等世界の貧困国の子どもたちの支援活動を展開している。日本青年会議所人間力大賞 外務大臣賞受賞。Asia Collection 邦楽アーティスト。



趙 唯壹(チョウウェイ) ————— 二胡

中国、吉林省出身 6 才から二胡を始める。中国の著名な二胡奏者 王国潼氏に師事。また国家一級演奏家である関 惠芬氏から二胡を学ぶ。韓国で行われた中日韓国際二胡コンクールで銀賞を受賞。茉莉花藝術団のメンバーとして、名古屋を中心に数々のイベントに参加し、音楽活動展開、各地多くの二胡演奏をしてる。二胡教室講師として後身の指導にあたる。



【交通アクセス】

- JR岐阜⑩番のりば、名鉄岐阜バスターミナルCのりばから、三田洞団地線「K50 長良八代公園」「K51 三田洞団地」「K55 彦坂真生寺」行きに乗車し、「メディアコスモス前」で降車。
- JR岐阜⑩番のりば、名鉄岐阜⑤番のりばから、加納南線「K35 南柿ヶ瀬」行きに乗車し、「メディアコスモス前」で降車。
- JR岐阜⑩番のりば、名鉄岐阜⑤番のりばから、名鉄岐阜バスターミナルCのりばから「市民会館・裁判所前」を經由するバスに乗車し、「市民会館・裁判所前」で降車。

